

## 1. 様々なツールを活用した大雪時の事前広報と繰り返しの情報提供

大雪が予想される時は、概ね3日前から関係機関と連携した事前広報(緊急発表)や記者発表、「不要不急の外出の自粛」や「冬用タイヤ装着やチェーン携行等のお願い」などの協力の呼び掛けを行い、1日前から通行止め実施の可能性のある区間、日時、広域迂回等の情報提供を繰り返し実施します。

### (1) 関係機関と連携した事前広報の実施【3日前～】

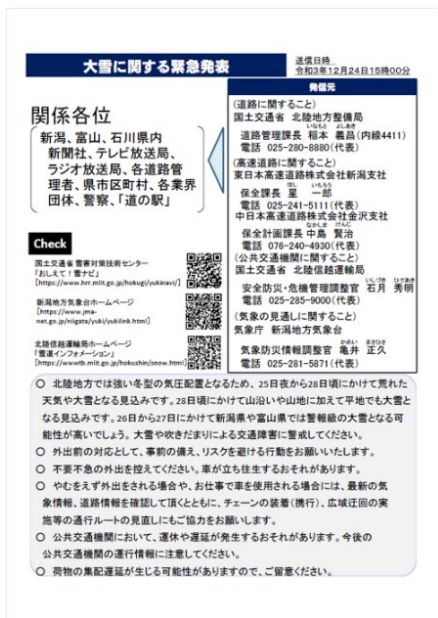
- ・国土交通省、気象庁等と連携した緊急発表を実施
- ・記者発表や、コーポレートサイト上のお知らせ等で、「不要不急の外出の自粛」、「冬タイヤ装着やチェーン携行等のお願い」の広報を実施
- ・CM等を活用した大雪予報時の出控えのお願い(大雪予報時には出控え編へ切替え)

### (2) 高速道路の通行止め予測区間の公表【1日前～】

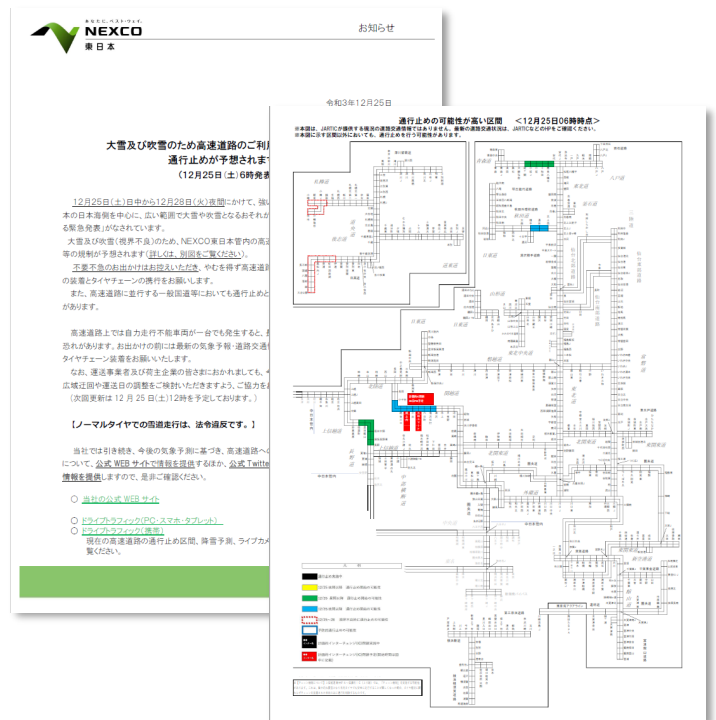
- ・降雪見通しを踏まえ通行止め実施の可能性のある区間を公表
- ・概ね6時間毎に最新の気象予測により情報を見直し繰り返し公表

### (3) 広域迂回情報提供

- ・予防的通行止め実施時には、広域情報板や、コーポレートサイト、Twitter等を活用し、広域迂回等の情報提供を実施



関係機関と連携した広報(緊急発表)  
(事例:R3.12.24北陸地方整備局、NEXCO東日本 新潟支社他)



通行止め区間予測広報  
(事例:R3.12.25 6時発表)

**E46北上西ー湯田 ユキ通行止  
秋田方面 E13東中道もご利用を**

**E46湯田ーE46北上西 ユキ通行止  
仙台方面 E13東中道もご利用を**

道路情報板を活用した広域迂回情報提供



Twitterを活用した広域迂回情報提供

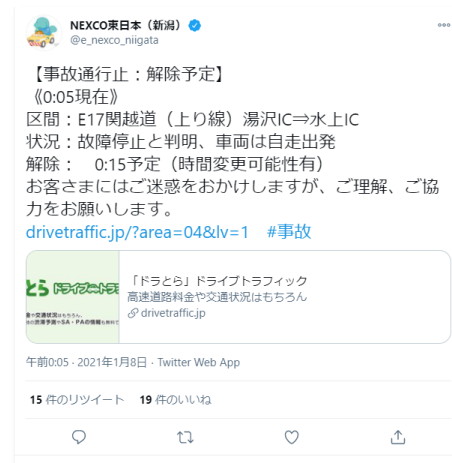
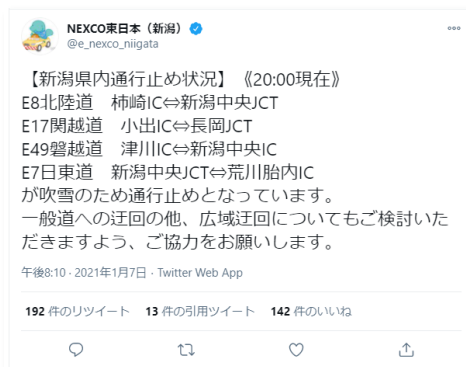
#### (4) 様々なツールを活用した情報発信

- ・記者発表や、コーポレートサイトの他、Twitter、LINEアカウント、物流事業者・荷主企業向け情報サイト、CM(テレビ・ラジオ)、WEB広告(Youtube・バナー広告)、休憩施設内デジタルサイネージ、道路情報板等、あらゆる情報提供ツールを活用し、出控え、通行止め予測、通行止め実施状況や解除見通し等の情報提供を実施

##### 1) Twitter

- ・Twitterにおいて、通行止め予測、通行止め実施状況、解除見通し等の情報提供を実施

NEXCO東日本(道路防災情報)公式ツイッター	@e_nexco_bousai
NEXCO東日本(北海道)公式ツイッター	@e_nexco_hokkaido
NEXCO東日本(東北)公式ツイッター	@e_nexco_tohoku
NEXCO東日本(関東)公式ツイッター	@e_nexco_kanto
NEXCO東日本(新潟)公式ツイッター	@e_nexco_niigata



Twitterを活用した広域迂回・通行止め解除見込み広報

## 2) LINE公式アカウント「NEXCO東日本」

- ・LINE公式アカウントで、11月16日(水)からNEXCO東日本管内全域の冬道の情報配信を開始



LINE公式アカウント「NEXCO東日本」

## 3) ドライブトラフィック(ドラとら)

- ・高速道路の通行止め区間、気象予測、路面状況予測、気象実況、ライブカメラ画像などを掲載

	13日 (月)			14日 (火)				
	10時	13時	16時	19時	22時	01時	04時	07時
天気	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
路面状況	🌨	🌨	🌨	🌨	🌨	🌨	🌨	🌨
降雪量 (cm/h)	1	1	1未満	1	1未満	0	0	0

ドライブトラフィック(ドラとら) <https://www.drivetraffic.jp>

4) 高速道路情報提供サイト

・高速道路会社が共同で、株式会社ウェザーニューズと連携し、「高速道路の情報提供サイト」をオープンし、大雪の際のドライブプランの検討に役立つ情報を提供



高速道路情報提供サイト <https://ex-ssw.com>

5) マンモシ博士 冬の高速道路ガイド

・NEXCO東日本のドライバー向けWebサイト「ドラぷら」のコンテンツ「マンモシ博士 冬の高速道路ガイド」にて北海道、東北、関東、新潟それぞれの気象概況や安全チェックポイントマップなどをお知らせ

**ドラぷら E-NEXCO Drive Plaza**

ドラぷらTOP > マンモシ博士 > 冬の高速道路ガイド

**マンモシ博士 冬の高速道路ガイド**  
 ~冬道運転役立ち情報やリアルタイム情報が満載~

備えよう、冬道運転。控えよう、大雪運転。

各地方気象概況  
 北海道 東北 関東 新潟

北海道  
 北海道地方は、湿った空気の影雲を脱けます。次第に曇が広がり、雨の降る所もあるでしょう。スピードの出しすぎに注意して、安全運転でお出かけ下さい。

**大雪予報時 外出は控えよう!**  
 冬道運転の心がまえ  
 大雪時は危険がいっぱい! 外出はお控えください

NEXCO東日本のおまけ マンモシプレゼント!  
**大雪予報時 外出は控えよう!**

現在の状況をライブ映像でチェック  
**ライブカメラ LIVE CAMERA**

マンモシ博士 冬の高速道路ガイド <https://www.driveplaza.com/special/manmoshi/>

6) CM広報

- ・冬用タイヤの準備、冬道の安全運転、情報確認に関する呼び掛けCM
- ・大雪予報時の出控えのお願いCM(大雪予報時には出控え編へ切替え)



CM広報(冬道の安全運転編)

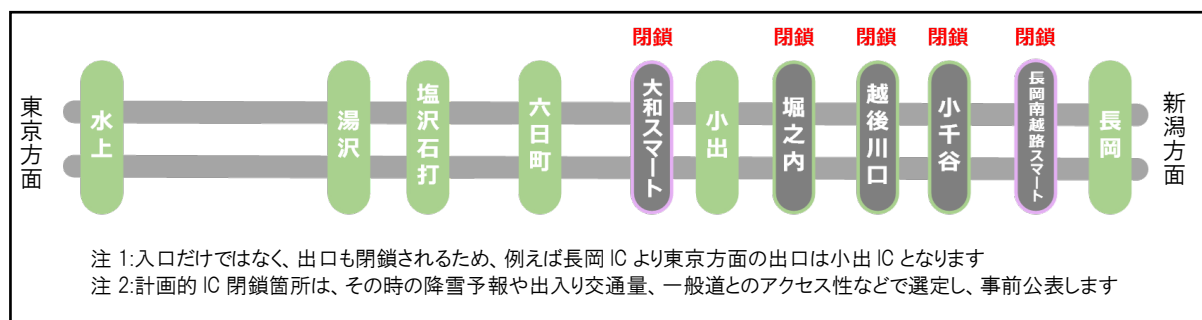


CM広報(出控え編)

## 2. 路面状況と降雪予測による予防的通行止め

短期間の集中的な大雪による立ち往生車両の発生等に伴う車両滞留の発生が予見される場合は、路面状況と降雪予測による「予防的通行止め」を実施します。これにより、車両滞留の発生を回避するとともに、集中的な除雪作業を実施による早期の交通確保に努めます。

また、「大雪に関する緊急発表」が出されるような場合には、ICランプ部での車両スタックリスクの低減と本線除雪能力の向上のため、関係機関等と調整のうえ、新潟県域の一部ICを事前計画的に閉鎖します。



計画的 IC 閉鎖の実施イメージ(関越道の場合)

## 3. 車両滞留の早期発見・早期解消の取り組み

車線閉塞を伴う事故等の発生を早期に把握するために、厳しい登り坂の区間や過去に立ち往生が発生した区間など、立ち往生リスク箇所に増設している監視カメラに加えて、ウェアラブルカメラを全管理事務所に配備し、現地巡回班の映像をリアルタイムで共有・確認し、迅速な判断につなげます。

立ち往生車両の救出に備えて、トラクターショベル・大型レッカー等の救出用車両を事前配備し、原因車両を速やかに退避させるとともに、新たな車両の進入を抑制するために、通行止めを早期に行います。

また、滞留車両を早期に解消するために、通行止めをした上で、中央分離帯開口部の活用や逆走など現地状況に応じた対応を図ります。



ウェアラブルカメラによる現地状況の把握



トラクターショベルによるスタック車両の退避  
(事例:R3.12.27関越道(下)小出IC~六日町IC)



除雪車によるスタック車両の退避  
(事例:R4.1.14秋田道(下)北上西IC~湯田IC)



逆走による滞留車解消  
(事例R4.1.18磐越道 磐梯河東IC~猪苗代磐梯高原IC)

#### 4. 滞留車両の乗員保護の取り組み

各管理事務所において、飲料、軽食、エマージェンシーシート、携帯トイレ、情報収集できる案内チラシ等を準備し、滞留が長時間になる恐れがある場合に配布します。また、乗員保護のタイムラインに基づき、バギー隊要請、トイレカー派遣、バス休憩所手配、避難所やホテルなどへの一時避難の支援などを関係機関と連携して行います。



滞留者への配布セット例



トイレカーと中央分離帯乗り越え梯子の設置  
(事例:R4.1.18磐越道交通事故による滞留発生時)



支援物資配布(バギー隊)

乗員誘導(仮設デッキ設置・一時避難所バス)

乗員保護訓練状況  
(事例:R3.11.16 関越道 乗員保護訓練)

## 5. 雪氷対策作業体制の強化

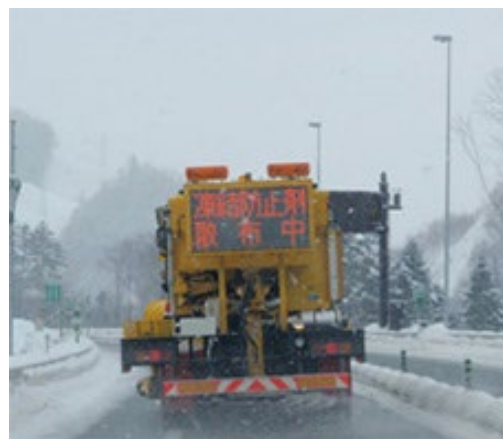
大雪時のオペレーションを更に確実なものにするために、降雪予測を基に、より早い段階で対応準備を行います。国、自治体、高速道路会社、警察、気象台、利用者団体等から構築される「情報連絡本部」などの関係機関との連携を密にするとともに、応援体制を構築し、広域で除雪作業機械・作業員等の応援派遣を調整することで、大雪時の対応を強化します。応援派遣は、グループ会社のみならず災害協定を締結している事業者や工事受注者に協力要請しながら体制を拡充します。

雪氷作業車両は、除雪車、湿塩散布車、ロータリ除雪車、トラクターショベルを計25台増車しました。昨シーズンの73台と合わせて約100台増車し、雪氷作業体制を強化しています。

また、南岸低気圧による首都圏の大雪が予測された際には、遠方からの移動を考慮し、当社管内広域からの応援を早期に調整します。昨シーズンの南岸低気圧においては、関東支社管内で人員約2400名、車両機械約630台規模の体制を構築して対応にあたりました。



除雪作業



凍結防止作業



路肩排雪作業



冬用タイヤ装着指導